

実践経営学会会報

第65回全国大会プログラム

2022年8月26日(金)～28日(日)

大会実行委員長 田村 正文 (八戸学院大学)

【統一論題】 地域間交流時代の経営

日程 8月26日(金) エクスカーション(学会研修ツアー)

実践経営学会常任理事会・実践経営学会新・旧理事会

27日(土)・28日(日) 全国大会(統一論題シンポジウム、自由論題報告)

会場 八戸市公民館・公民館ホール、八戸プラザホテル(青森県八戸市、開催校:八戸学院大学)

拝啓 初夏の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の実践経営学会第65回全国大会のプログラムをお届けいたします。本年度の全国大会は、例年よりもおよそ1週間程度早い2022年8月26日(金)～28日(日)の3日間に渡り、青森県八戸市において、八戸学院大学を開催校(準備校)として、上記の「地域間交流時代の経営」という統一論題を設け開催いたします。

より具体的には、8月26日(金)のエクスカーションでは、多くの方々が八戸市を工業都市とイメージされていると思われませんが、2022年に北海道・北東北の縄文遺跡群の一部として、八戸市の是川遺跡も世界遺産に認定されるなど、現在の工業都市が形成される以前より歴史を有してきた文化的・自然的資源などをご覧いただけるよう準備させていただきました。

8月27日(土)のシンポジウムでは八戸市、岩手県洋野町で地域の資源を活用した水産業の振興や観光を通じた地域の活性化や当該地域の魅力の発信など、経営者として新たな地域のビジネスに挑戦され、第一線で取り組まれている方々をお招きし、八戸およびその周辺地域での事例をもとに、全国の地方都市の発展や地域振興について皆様とともに考えていきたいと思っております。

また、8月27日、8月28日(日)の自由論題におきましても、全国各地の会員の先生方が日頃よりご研究されてきた内容につきまして数多くのエントリーを賜りましたこと、この場を借りて感謝申し上げます。自由論題の詳細につきましては、以下のプログラムでご確認ください(自由論題の論文集『実践経営学研究』は、全国大会当日に配布させて頂く事を予定しております)。

どうぞ、多くの会員の皆様におかれましては、これから暑い夏を迎えることとなりますが、お身体にご留意され、第65回全国大会にご参加いただけますよう改めましてお願い申し上げますとともに、学会当日に青森県八戸市で皆様とお会いできることを楽しみにしております。

敬具

第65回全国大会プログラム

8月26日（金）

エクスカージョン・実践経営学会理事会

- ① エクスカージョン（学会研修ツアー）・実践経営学会理事会
- 12:15 八戸駅新幹線改札前集合
 12:30 八戸駅西口出発（大会貸し切りバスにて移動）
 12:50～13:30 櫛引八幡宮
 14:00～14:20 蕪島神社
 14:35～15:15 種差海岸インフォメーションセンター
 15:40～16:40 是川縄文館
 17:00 八戸グランドホテル前着
- ② 常任理事会 17:15～18:15（八戸グランドホテル 2F エメラルド）
- ③ 53～55期理事会 18:30～20:00（八戸グランドホテル 2F ローズコート）
 56～58期合同理事会

※エクスカージョンの見学先、見学順序、理事会等の会場につきましては、変更になる場合もございます。

8月27日（土）

統一論題報告・自由論題報告・統一論題シンポジウム

- 1) 参加受付 9:30～
- 2) 自由論題 10:00～12:10 八戸市公民館会議室、八戸市公民館講義室
 自由論題報告(20分)・コメント(4分)・質疑応答(5分)

【第1会場】2F 会議室(1～3)

	時 間	テ ー マ・報 告 者（所 属）	コメンテータ・座長(所属)
1	10:00～10:30	「松屋のイノベーションと模倣戦略」 武居奈緒子（摂南大学） 井形 浩治（大阪経済大学）	夏目 重美 （亜細亜大学）
2	10:30～11:00	「地域資源としての生産技術」 田村 正文（八戸学院大学）	夏目 重美 （亜細亜大学）
		休憩・会場移動 10分	
3	11:10～11:40	「老舗(100年経営)企業の源流を探る －縄文時代の視点から－」 横澤 利昌（ハリウッド大学院大学）	井形 浩治 （大阪経済大学）
4	11:40～12:10	「私達はなぜ長寿企業を研究するのか？ －レジリエンスとポストコロナ経営－」 後藤 俊夫（日本経済大学）	井形 浩治 （大阪経済大学）

【第2会場】1F 講義室

	時 間	テーマ・報告者(所属)	コメンテータ・座長(所属)
1	10:00~10:30	「ハイアール(海爾)における組織変革と 効果的マネジメントについて」 細沼 諒芳(SBI大学院大学)	根岸 裕孝 (宮崎大学)
2	10:30~11:00	「新たな祭りの形成過程に関する一考察 —“北上・みちのく芸能まつり”に着目して—」 岩田 智(岩手県立大学宮古短期大学部)	根岸 裕孝 (宮崎大学)
休憩・会場移動 10分			
3	11:10~11:40	「キャリアを活用することのできる組織に 関する考察 —私立大学を対象として」 鎌田 雅子(日本経済大学)	武居奈緒子 (摂南大学)
4	11:40~12:10	「ミャンマー日本人起業家のコロナ禍と クワーターにおける事例研究」 佐脇 英志(都留文科大学)	武居奈緒子 (摂南大学)

昼食休憩：12:10~13:40 昼食につきましては、会場周辺の飲食店をご利用ください。
会場周辺の飲食店につきましては、当日マップを配布する予定です。

3) 開会式・統一論題シンポジウム (八戸市公民館ホール)

13:40 開会式〈歓迎の辞〉 八戸学院大学地域経営学部長 村本 卓 先生(予定)
〈会長挨拶〉 実践経営学会会長 夏目 重美(亜細亜大学)

14:00 統一論題シンポジウム〈趣旨説明〉14:00~14:10 田村 正文(八戸学院大学)

基調講演

14:15~15:00 第1講演 ^{したうつぼ} 下学坪 之典様(株式会社北三陸ファクトリー代表取締役CEO)
テーマ「地域の水産業を活性化する“ビジネスエコシステム”の構築」

15:05~15:50 第2講演 町田 直子様(株式会社ACプロモート代表取締役)
テーマ「観光コンテンツの開発 理論のビジネス化」

(15:50~16:00 休憩)

16:00~ パネルディスカッション(会員質疑・討論含む)

テーマ「地域間交流時代の経営」

パネリスト(敬称略)：^{したうつぼ} 下学坪 之典(株式会社北三陸ファクトリー 代表取締役CEO)
町田 直子(株式会社ACプロモート 代表取締役)
堤 静子(八戸学院大学地域経営学部 教授)
田村 正文(八戸学院大学地域経営学部 教授)

17:10~ 〈本部事務局からの連絡〉 板倉 宏昭(実践経営学会 事務局長)

18:00~ 研究・情報交換会(八戸プラザホテル 1F ブリリアント)

※講演者のタイトル等は、変更になる場合もございますので、予めご承知おきください。

※八戸公民館へマイカー、レンタカーでお越しになる際には、ご不便をおかけしますが、近隣の有料駐車場、ご宿泊先ホテルの駐車場をご利用ください。

※研究・情報交換会終了後、「ホテル→六日町(中心街)→八戸駅」まで送迎バス(大型バス1台)を用意しておりますが、定員になり次第、出発しますのでご了承ください。

(研究・情報交換会の会場から、八戸市の繁華街までは、徒歩で約10分程度です。)

1) 受付開始 8:45～

2) 自由論題 9:00～12:45 八戸プラザホテル・プラザアーバンホール

自由論題報告(20分)・コメント(4分)・質疑応答(5分)

※なお、座長・コメンテータにつきましては、変更となる可能性があります。

※プログラムのご報告タイトルは、お申し込み時のご連絡いただいたタイトルを記載しております。

報告タイトルの変更の可能性もございますので、当日配布する『実践経営学研究』でご確認ください。

【第1会場】本館1F ブリリアント

	時 間	テーマ・報告者(所属)	コメンテータ・座長(所属)
1	9:00~ 9:30	「ソーシャルガバナンスの創発的アライアンス ー科学批判および環境運動の連携ー」 川野 祐二(下関市立大学)	丹羽 浩正 (八戸学院大学)
2	9:30~10:00	「道南いさりび鉄道の利用促進に向けた課題 ー木古内町における住民アンケート調査結果をもとにー」 菅原 浩信(北海学園大学)	丹羽 浩正 (八戸学院大学)
		休憩・会場移動 5分	
3	10:05~10:35	「戦略的提携と制度改革から見た業界不祥事の発生要因 ～ジェネリック業界の事例を中心に～」 広崎 心(東北公益文科大学)	吉野 忠男 (大阪経済大学)
4	10:35~11:05	「『イノベーター』としての自治体トップマネジメントの経営学的評価と 課題～崎田恭平氏(前宮崎県日南市長)を事例に～」 米良 充宏(宮崎県商工観光労働部宮崎大学地域資源創成学研究科)	吉野 忠男 (大阪経済大学)
		休憩・会場移動 5分	
5	11:10~11:40	「M&Aプロセスとステークホルダー・マネジメントの関係分析 ー情報探索と、コミットメントに着目してー」 高田 真也(早稲田大学)／細谷 哲平(早稲田大学)	川野 祐二 (下関市立大学)
6	11:40~12:10	「ESG経営制度化の潮流と コーポレート・ガバナンス-TCFD対応を中心に」 竹原 正篤(法政大学)	川野 祐二 (下関市立大学)

【第2会場】本館2F 桜の間

	時 間	テーマ・報告者(所属)	コメンテータ・座長(所属)
1	9:00~ 9:30	「起業機会の認識と事業創造プロセス —シニア起業家の起業事例—」 吉野 忠男(大阪経済大学)	稲田 賢次 (大阪学院大学)
2	9:30~10:00	「スポーツメーカーの成長戦略における事業ドメイン およびビジネス言説の変容について」 久富 健治(武庫川女子大学)	稲田 賢次 (大阪学院大学)
		休憩・会場移動 5分	
3	10:05~10:35	「トヨタによる共生的企業群の形成」 佐藤 政行(経済経営都市研究所)	井形 浩治 (大阪経済大学)
4	10:35~11:05	「自動運転技術と次世代自動車保全技術の国際競争力」 赤岡 宏周(京都産業大学) 中岡 伊織(星城大学)	井形 浩治 (大阪経済大学)
		休憩・会場移動 5分	
5	11:10~11:40	「マーケティング・コンシェルジュ・システムにおける AI活用可能性」 鄭 舜玉(園田学園女子大学)	久富 健治 (武庫川女子大学)
6	11:40~12:10	「地域企業のリノベーション戦略について —韓国三進食品株式会社の事例を中心に—」 金 泰旭(近畿大学)／韓 尚眞(株式会社成光物流営業部近畿大学商学研究科)	久富 健治 (武庫川女子大学)

【第3会場】本館2F プラザホール

	時 間	テ ー マ・報 告 者 (所 属)	コメンテータ・座長(所属)
1	9:00~9:30	「不用品のリユース化を阻害する要因に関する考察 —消費者と事業者の流通行動を中心として—」 名 淵 浩史(近畿大学)	細沼 藹芳 (SBI大学院大学)
2	9:30~10:00	「新しい時代の小売業に関する—考察 —中国のニューリテールの事例を中心に—」 金 琦(東京国際大学)	細沼 藹芳 (SBI大学院大学)
休憩・会場移動 5分			
3	10:05~10:35	「酒造業のネットワークの生成と役割」 落合 康裕(静岡県立大学)	田中 敬一 (近畿大学)
4	10:35~11:05	「藤井聡太に学ぶ —将棋の「感想戦」は企業経営に何を示唆するか?—」 後藤 俊夫(日本経済大学)	田中 敬一 (近畿大学)
休憩・会場移動 5分			
5	11:10~11:40	「焼酎製造業における海外輸出の 取組みに関する考察」 杉山 智行(宮崎大学)	菅原 浩信 (北海学園大学)
6	11:40~12:10	「『移民国家日本は世界の頂点を目指す』坂中英徳 理論とその実践に関する—考察」 前田 修身(国籍問題研究所)	横澤 利昌 (ハリウッド 大学院大学)

【第4会場】 プラザアーバンホール1F 西

	時 間	テ ー マ・報 告 者 (所 属)	コメンテータ・座長(所属)
1	9:00~ 9:30	「医薬品企業における研究力とは何を意味するのか？ —低分子化合物医薬品とバイオ医薬品の差異—」 宮重 徹也(富山高等専門学校)	山田 敏之 (大東文化大学)
2	9:30~10:00	「品質経営へのパラダイムシフトと特質」 今野 彰三(今野彰三経営工房)	山田 敏之 (大東文化大学)
		休憩・会場移動 5分	
3	10:05~10:35	「小売企業の国際展開における『撤退』の 戦略的視点」 鳥羽 達郎(富山大学)	宮重 徹也 (富山高等専門学校)
4	10:35~11:05	「地域マネジメントの理論と実際 —地域バリューチェーンによる分析—」 板倉 宏昭(東京都立産業技術大学院大学)	宮重 徹也 (富山高等専門学校)
		休憩・会場移動 5分	
5	11:10~11:40	「コロナ禍における食品輸出額1兆円達成と 食品産業における意義に関する一考察」 藤代 典子(徳島文理大学)	平野 賢哉 (帝京大学)
6	11:40~12:10	「個人の双面的行動と従業員エンゲージメント: モデレータ要因としての心理的安全性、ストレス対応力の役割」 山田 敏之(大東文化大学)	平野 賢哉 (帝京大学)

【第5会場】 プラザアーバンホール1F 東

	時 間	テ ー マ・報 告 者 (所 属)	コメンテータ・座長(所属)
1	9:00~ 9:30	「会計限定監査役の任務懈怠責任」 堀野 裕子(神田外語大学)	盧 暁斐 (SBI大学院大学)
2	9:30~10:00	「弁護士板井優先生の精神文化」 儀間 敏彦(東海大学)	盧 暁斐 (SBI大学院大学)
休憩・会場移動 5分			
3	10:05~10:35	「企業の健全な経営をめざす —第三者委員会設置情報からの考察—」 横井 久美子(元・福島工業高等専門学校・公認内部監査人(CIA))	鬼頭 俊泰 (日本大学)
4	10:35~11:05	「経営者の企業年金制度選択の意思決定に影響を 及ぼす諸要素 —法的側面からのアプローチ—」 篠原 淳(園田学園女子大学)	鬼頭 俊泰 (日本大学)
休憩・会場移動 5分			
5	11:10~11:40	「サービスエクセレンスに関する事例研究 ~本邦航空会社におけるカスタマーデライトを生み出す組織能力~」 今村 康子(株式会社ANA総合研究所)	小原 久美子 (県立広島大学)
6	11:40~12:10	「商品マーケティングにおけるSNS活用 —大学発ベンチャーSmoltを事例として—」 土屋 有(宮崎大学)	小原 久美子 (県立広島大学)

※8月28日(日)にご報告をされる先生方におかれましては、報告時間の厳守をお願いします。

※ご報告者の先生方へ:報告資料・配布資料につきましては、各自で30部ご用意・ご持参ください。

※8月28日(日)の昼食につきましては、事前にコンビニ等でお買い求め頂くか、八戸プラザホテル内のレストラン、周辺飲食店(ホテルより徒歩10分程度:コメダ珈琲、カレーハウスCoCo壱番屋(カレー)、ビッグボーイ(ファミレス)、かつや(とんかつなど)、びっくりドンキー(ハンバーグなど)などをご利用ください)

※8月28日(日)の自由論題報告会場につきましては、八戸プラザホテルの敷地内で【本館】(第1~第3会場)と【プラザアーバンホール】(第4~第5会場)に建物が分かれています。

会場地図につきましては、学会当日に案内図を配布させていただきます。

※会員総会終了後(13:45頃)、「ホテル→六日町(中心街)→八戸駅」まで送迎バス(大型バス1台)を用意しておりますが、定員になり次第、出発しますのでご了承ください。

3) 会員総会 12:20~ 本館 2F プラザホール

総会の次第などは、会場にて配布いたします。

- 8:30~11:00 JR八戸線陸奥湊駅集合 陸奥湊駅前朝市、八戸酒造(陸奥男山・八仙醸造元)
陸奥湊駅までは、八戸駅、本八戸駅からJR八戸線で陸奥湊駅下車(八戸駅から20分、本八戸駅から10分程度です)あるいは、八戸市中心街の八日町バス停より、八戸市営バス「鮫行き・岬台団地行き」で上柳町下車、上柳町バス停より徒歩5分程度です。
- 8:30 陸奥湊駅改札口集合
- 8:35~ 9:50 陸奥湊朝市
(朝食、買い物など:市場内での朝食等については、各自で市場内の店舗よりお買い求めください)
その後、徒歩で移動(約10分)
- 10:00~11:00 八戸酒造見学(八仙等の試飲は実費500円を現地でお支払下さい)
陸奥湊駅へ移動
- 11:36 陸奥湊駅発、八戸駅行き出発

※オプションツアーの詳細につきましては、オプションツアーへお申込み頂いた方々に追って個別に詳細をご連絡致します。

大会参加費と手続き および各種ご案内

1. 参加の申し込み

参加者名簿の作成のため、下記の①~⑥までの内容を添えて、第65回大会実行委員会のメールアドレス(jsam65.ronbun@gmail.com)宛てに、8月10日(水)までにご連絡ください。

- ①お名前・ご所属・連絡先メールアドレス(普段メールを利用されていない方は電話番号)
- ②8月26日(金)「エクスカッション」への「参加・不参加」について
- ③8月27日(土)「統一論題シンポジウム」への「参加・不参加」について
- ④8月27日(土)「研究・情報交換会」への「参加・不参加」について
- ⑤8月27日(土)および8月28日(日)「自由論題」への「参加・不参加」について
- ⑥8月29日(月)オプションツアー(参加費無料)の「参加・不参加」について

2. 参加費のお支払い

同封の「払込取扱票」をご利用の上、お振込みください。なお、「払込取扱票」では、以下のように「8月6日まで」と「8月7日以降」に分けて表示いたしました。

	8月6日(土)までの金額	8月7日(日)以降の金額
大会参加費	6,000円	7,000円
エクスカッション参加費	2,500円	2,500円
研究・情報交換会会費	4,500円	4,500円

なお、準備の都合上、「当日払いによる参加」はお断り申し上げます。また夏季休暇にかかりますので、直前の申込や振込は混乱が生じます。本ご案内が到着次第、お早めの振込にご協力をお願い申し上げます。

3. お振込先

大会参加費等につきましては、同封の払込取扱票をご利用ください。

払込取扱票の汚損、紛失、読み取り不能などの場合には、以下の振替口座をご利用ください。

(本学会(全国大会)の専用口座となります。領収書は、学会名で発行致します)

口座記号番号	02270-3-129417番
口座名称(漢字)	田村 正文
口座名称(カナ)	タムラ マサフミ

他銀行等からのお振込みの場合には、以下の口座番号までお願いいたします(当座貯金と普通貯金の2種類ございます)。

【当座貯金番号】	
店名(店番)	二二九(ニニキユウ)店(229)
貯金種目	当座
口座番号	0129417

【普通貯金番号】	
店名	八四八 (読み ハチヨンハチ)
店番	848
貯金種目	普通貯金
記号	18440
口座番号	2501689
口座名称	田村 正文(タムラ マサフミ)

※大変恐れ入りますが、払込(振込)に係る手数料は、各自でご負担願います。

※円滑な業務を遂行するため、できるだけ早めのお振込みをお願い申し上げます。

4. ホテル等の確保

早めにご予約下さい。

学会期間中のホテルにつきまして、八戸プラザホテルをご案内しておりましたが、夏休みシーズンなどによっては混みあうことも想定されます。そのため、ご参加を希望されている会員の皆様のご期待に応えられない場合もございますので、市内の主なビジネスホテルを併せてご案内させていただきますので、ご参考してください。ご宿泊先につきましては、八戸市中心部のホテルをご利用されることをお勧めいたします。

【研究・情報交換会、8月28日(日)自由論題報告会場】

八戸プラザホテル(8/26~8/28宿泊分のみ) 1泊朝食付 7,000円

(青森県八戸市柏崎1丁目6-6 0178-44-3121 ご予約の際に「実践経営学会出席」とお申し出ください)

【八戸市中心部】

学会会場までは、徒歩で10~15分程度です。タクシーでは1,000円以内です。

繁華街に隣接した立地で、飲食店などが数多くあります。

※スーパーホテルをご予約される際に、2軒ございますので、正確な名前などを忘れないようご注意ください。

- ①ダイワロイネットホテル(八戸市八日町1-1 0178-73-2555)
- ②天然温泉南部の湯ドリーミン本八戸(八戸市朔日町5-1 0178-73-5489)
- ③スーパーホテル八戸天然温泉(八戸市十一日町58-7 0178-47-9000)
- ④スーパーホテル八戸長横町(八戸市長横町12-2 0178-24-9000)
- ⑤スマイルホテル八戸(八戸市番町31-5 0178-43-7711)

【東北新幹線 八戸駅周辺】

学会会場までは、JR八戸線で八戸駅より本八戸駅までお越しく下さい(2駅 約10分)。

八戸線八戸駅発車時刻 7:33(鮫行き)、7:54(鮫行き)、9:29(久慈行き)が便利かと思われます。

八戸駅前より路線バス(八戸市営バス、南部バス)で、約25分「八戸中心街ターミナル八日町」が会場の最寄りの停留所となります(10～15分間隔にて運行 320円)。

タクシー利用の場合には、会場まで2,000円(約15分)程度です。

①東横イン八戸駅前(青森県八戸市一番町1-3-17 0178-27-1045)

②ホテルメッツ八戸(青森県八戸市尻内町館田1-1 0178-70-7700)

※ご遠方からお越しになる際には、ANAやJALなどの航空会社、JR、旅行会社で販売されておりますパッケージツアーが比較的安価で便利かと思われます。

※これ以外にも様々なホテルがございますので、楽天トラベルやじゃらん等でお調べください。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ホテルの臨時休館などの情報にもご注意ください。

5. 八戸市(学会会場)までのアクセス

学会の各会場の最寄り駅は、JR八戸線の「本八戸駅」となります。

■ ご遠方よりお越しの皆様へ (八戸市・本八戸駅までの交通アクセス)

〈東京より〉

東京駅から東北新幹線はやぶさ号(新青森行き、新函館北斗行き:全車指定席ですので注意してください)にご乗車されますと、八戸駅まで約3時間ほどです。八戸駅よりJR八戸線(鮫行き、久慈行き)にお乗り換えになり、2駅(約10分)で本八戸駅です。会場までは、八戸市公民館、八戸プラザホテルともに徒歩約10分程度です。

また、飛行機の場合には、羽田空港よりJALの三沢空港行き(1日3便～4便)が就航しており、三沢空港から本八戸駅までは、空港連絡バスで約55分程度です。空港連絡バスは、三沢空港への飛行機到着に合わせて運行されております。三沢空港～八戸市中心部まで1,500円。

高速バス(夜行)も東京・八戸間で複数便運行されております。日によっては運休の場合もあるようですので、東京都内の発着地、時刻、料金など事前に各自でご確認ください。

〈大阪より〉

東海道新幹線で東京駅までお越しになり、東北新幹線へお乗り換えて頂くか、伊丹空港より三沢空港行きも就航しております。ただし1日1便と便数が限られますのでご注意ください。

〈名古屋、大阪、広島、福岡方面より〉

各地の空港から仙台空港まで航空機でお越しになり、仙台空港アクセス線で仙台駅まで(約30分程度)行き、そこから東北新幹線はやぶさ号(新青森行き、新函館北斗行き)にお乗り換えになり、八戸駅まで約1時間30分ほどです(全車指定席ですので注意してください)。各地からは仙台空港へは本数が多くの便がございます。大阪、広島、福岡からは、羽田空港まで飛行機で、東京駅から八戸駅までは東北新幹線でもお越し頂けます。

〈札幌より〉

札幌市の丘珠空港より三沢空港への便が1日1便就航しておりますが、運航日が現時点では、特定日の運行となっておりますので、ご注意ください。また、札幌駅よりJRで苫小牧駅に行き、バス・タクシー等で、または札幌駅から北海道中央バスの「高速とまこまい号」で苫小牧フェリーターミナル(苫小牧西港)より、八戸行きのフェリーが1日4便ございます。八戸フェリーターミナルから、八戸市中心部まではバス、タクシーをご利用ください。

八戸駅から八戸市中心部（八戸市公民館、八戸プラザホテルまで）

八戸線:八戸駅から2駅目の本八戸駅下車、駅南口を出て徒歩約10分。

タクシー:約15分、料金約2,000～2,500円/台

バス:八戸駅東口バス乗り場、八戸市営バス、南部バスで約20分～25分程度、料金320円。

10分～15分ごとにバスが出ております。

八戸市中心街ターミナル八日町下車、徒歩約5分。

〈飛行機につきまして〉

JALのHP <https://www.jal.co.jp/jp/ja/>

ANAのHP <https://www.ana.co.jp/>

三沢空港のHP <https://misawa-airport.co.jp/>

仙台空港のHP <https://www.sendai-airport.co.jp/>

三沢空港より八戸市までの空港連絡バスのご案内 <http://misawa-airport.co.jp/access/bus/>

〈新幹線や八戸線など各駅の時刻表等につきまして〉

JR東日本のHP <https://www.jreast.co.jp/>

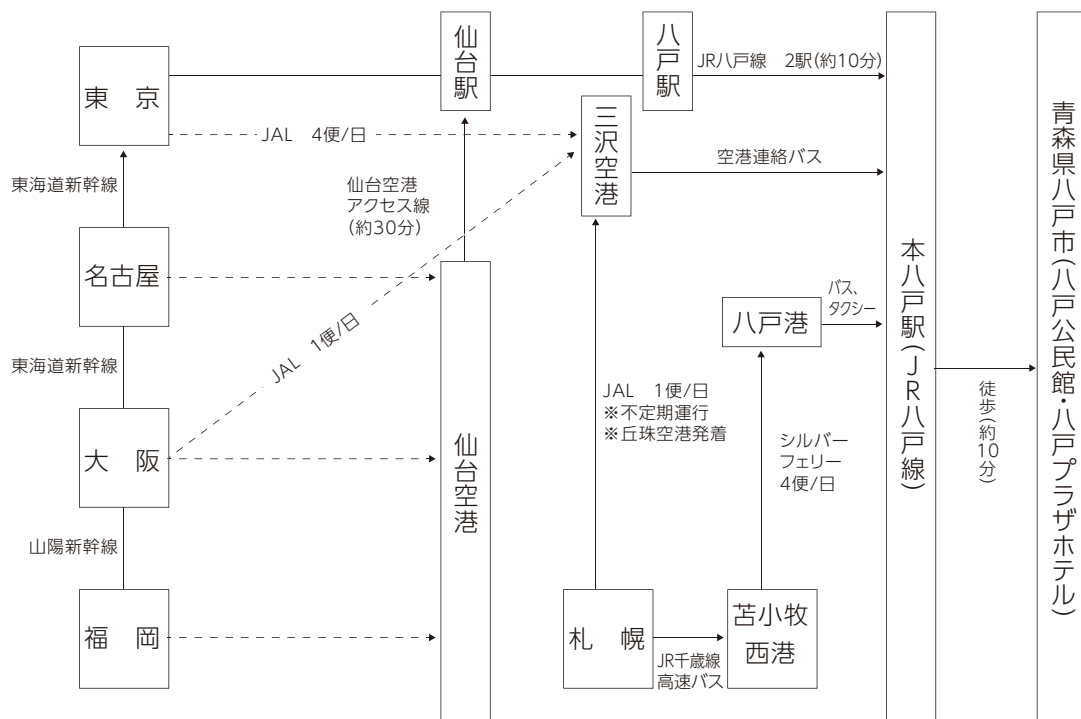
〈高速バスにつきまして〉

南部バス（八戸・東京便）のHP <https://michinori-express.com/nanbu/>

十和田観光電鉄の高速バスHP <http://www.toutetsu.co.jp/jikoku/kousoku.html>

※8月の後半といえども、行楽シーズンでもございますので、お早めにチケットなどのご手配をお願いいたします。

東北新幹線はやぶさ（新青森・新函館北斗行き） 東京から約3時間、仙台から約1時間30分



【八戸市中心部(学会会場周辺)案内図】



- 8月26日(金) 17:00~常任理事会・各理事会の会場は「八戸グランドホテル」となります。
- 8月27日(土) 自由論題報告【午前】・統一論題(シンポジウム)【午後】は「八戸市公民館」で開催いたします。
(市内各所よりタクシーでお越しの際には、「八戸市公会堂まで」と伝えますとスムーズです。)
- 8月27日(土)の懇親会は「八戸プラザホテル」となります。
- 8月28日(日)の自由論題報告は、「八戸プラザホテル【本館】」と敷地内の別館の「プラザアーバンホール」となります(プラザホテル【本館】とアーバンホールまでは徒歩で2~3分です)。

上記の地図は、あくまでも略図でございますので、詳細な位置関係につきましては、各自で Google Map などをご確認をお願いいたします。

※ 八戸市の中心部は、一方通行が多いため、マイカー、レンタカーでお越しになる際には、十分にご注意ください。

6. クールビズ・コロナ対策を万全に

季節柄、クールビズをおすすめいたします。また8月下旬になりますと、昼と夜の寒暖差が大きくなりますので、ご留意ください。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、会場内では座席の間隔を空ける、マスク着用、手指消毒、検温などの3密防止、ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。

7. 周辺観光地のご案内

今大会の八戸市周辺の観光地として、エクスカージョンでご案内した以外にも、代表的なところとして、以下がございます。

※八戸市内およびその周辺町村の観光地につきましては、当日配布予定の観光パンフレットも併せてご参照ください。

①八食センター

八戸市郊外に立地している、大規模な市場
八戸市中心街六日町、八戸駅よりバスが運行されております。

②十和田湖・奥入瀬溪流^{おいらせ}

国立公園として古くから知られた景勝地でございます。
八戸市内よりレンタカー等でおおよそ90分

③久慈市^{くじ} (2013年のNHK朝の連続テレビ小説「あまちゃん」の舞台。

八戸市よりJR八戸線で約70分、レンタカーで60分(三陸自動車道経由)
久慈琥珀博物館、小袖海女センター、久慈地下水族科学館もぐらんぴあ

④三沢市

八戸市内よりレンタカー等でおおよそ45分、八戸駅より青い森鉄道で20分。駅からバス、タクシー利用
三沢市寺山修司記念館、青森県立三沢航空科学館、スカイプラザ、
「赤のれん」(B級グルメのバラ焼きの発祥の店といわれております。三沢市役所、スカイプラザの近く)

⑤十和田市現代美術館(十和田市)

八戸市より車・レンタカー等で約1時間。名和晃平、奈良美智などの現代アートの美術館です。

⑥温泉地

八戸市及びその周辺にも温泉は数多くございますが、多くの場合には日帰りの入浴施設が中心です。
いわゆる宿泊施設のある温泉街として著名なところは、八戸市からは離れてはおりますが、
以下がございます。

(1)金田一温泉^{きんだいち}:八戸市より八戸自動車道経由で1時間程度(岩手県二戸市)

「ざしきわらし」で有名な温泉地です。

(2)酸ヶ湯温泉^{すかゆ}:八戸市より十和田市経由でおおよそ2時間30分程度(青森県青森市)

八甲田山麓に位置する昔からの湯治場と旅館部が併設された温泉場です。
男女混浴の千人風呂が知られています。

(3)大湯温泉^{おおゆ}

八戸市より八戸自動車道、東北自動車道(十和田IC)経由で約1時間30分(秋田県鹿角市)。
十和田湖の秋田県よりに位置する温泉街です。
北海道・北東北の縄文遺跡群に含まれている「大湯環状列石」の近くに位置しております。

(4)浅虫温泉^{あさむし}

八戸市より車で2時間弱、青い森鉄道で浅虫温泉駅までは約1時間30分(青森県青森市)。
青森県立浅虫水族館などがございます。

⑦下北半島:八戸市よりレンタカー等の車を利用。

(1)尻屋崎・尻屋崎灯台(青森県東通村):八戸市より車で約3時間。

「寒立馬」で知られた、本州太平洋側の岬です。

(2)大間町(青森県大間町):八戸市より車でおよそ3時間30分。

「まぐろ」や「本州最北端」の大間岬で有名です。

また大間より1時間ほど南下した佐井村の「仏ヶ浦」も有名です。

八戸市は鯖やイカが知られておりますが、八戸市およびその周辺の代表的なグルメとして以下がございます。

①せんべい汁(南部せんべいが入った鍋物 2012年 B1グランプリ優勝のB級グルメ)

②いちご煮(アワビとウニのお吸い物)

③馬刺し・馬肉料理(五戸町)

④十和田のバラ焼き(十和田市 2014年 B1グランプリ優勝のB級グルメ)

⑤八戸ラーメン(煮干しと鶏がら出汁スープの醤油ラーメン)

その他の青森県内の観光地やグルメの詳細につきましては、

ジェイティービーパブリッシング『るるぶ青森 弘前 八戸 奥入瀬』や

昭文社の『まっふる 青森 弘前・津軽・十和田』などの旅行雑誌などをご覧ください。

実践経営学会第65回全国大会実行委員会

大会実行委員長 田村 正文(八戸学院大学)

大会事務局長 井上 丹(八戸学院大学)

大会実行委員 大沢 宥介(八戸学院大学)

村本 卓(八戸学院大学)

藤代 典子(元 八戸学院大学)

大会顧問 丹羽 浩正(八戸学院大学)

実践経営学会事務局からのご連絡

■住所・勤務先などの変更届のお願い

住所や勤務先、メールアドレス等が変更となった会員の方は、
jsam.headoffice2@gmail.com（本部事務局会員情報管理専用メールアドレス）までご連絡ください。

■会費納入のご案内

本年度の会費は本年5月発行の「会報2022年度No.1 通巻99号」に同封しました払込用紙にてお支払頂きますようよろしくお願いいたします。学会活動は会員の会費によって支えられております。全国大会および各地域支部会における報告資格は「年会費を納入済みの会員」となっております。ご注意ください。

会員情報などのお問い合わせ・ご連絡先は、jsam.headoffice2@gmail.comまで

■学会ホームページにて最新情報を掲載しております

実践経営学会ホームページ（<http://www.jsam.org/>）では最新情報を随時掲載しております。各支部からの情報やその他のお知らせを掲載しておりますので、ホームページをご活用ください。また、ご登録いただくことにより、ニュースをメールで受け取ることができますので是非ご利用ください。

実践経営学会

JAPAN SOCIETY FOR APPLIED MANAGEMENT

発行日：2022年7月15日

発行所：実践経営学会

発行者：会長 夏目重美

[本部・本部事務局] 〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40 東京都立産業技術大学院大学 板倉宏昭研究室内

制作：(株) マインド